

メーデー宣言

私たちは旭川河川敷において第 86 回岡山県中央メーデーを開催し、本日 380 名がつどい集会を成功させました。

すべての労働者・県民のみなさん

安倍政権による戦争する国づくりへの危険性が高まっています。政府は自衛のためとして、アメリカの戦争に自衛隊を参戦させようとしています。アメリカは地球のどこでも戦争をする国です。絶対に認める訳にはいきません。安倍首相は解釈改憲にとどまらず、憲法を変えて自衛隊を軍隊として再編しようともくろみ、国民の基本的な人権さえ奪おうとしています。安倍首相が 4 月 24 日の衆議院予算委員会で「人権停止」にまで言及していることは重大です。この異常さは憲法遵守義務のある首相の責任を踏みにじるだけでなく、憲法改悪の目的をあからさまにしたもので決して許されません。

辺野古新基地建設を巡っては、沖縄県民が明確に「反対」を表明しているにもかかわらず、安倍政権は沖縄知事の要請にも背を向け、埋め立て工事を強行しています。また「原発反対」の国民的世論をも無視し、財界と電力会社言いなりの危険なエネルギー政策を強行する安倍「暴走」政治に対する国民的反抗は大きく広がりつつあります。これまで無関心だった人たちも「自民党は危険な政党」との認識で投票する人が増えています。

憲法を守り活かす運動を岡山県でもさらに大きく発展させて安倍政権を追い詰めていきましょう。

すべての労働者・県民のみなさん

自民党・安倍政権は「企業が世界で一番活動しやすい国づくり」を掲げ、労働者・国民の思いを真っ向から裏切る「残業代ゼロ法」「生涯ハケン法」を成立させようとしています。これらの法律が確立すると日本中にブラック企業が蔓延し、労働者の使い潰しが合法化されることになります。

長時間労働、低賃金・不安定雇用、過労死などいま日本の労働環境は無法状態にあり、多くの労働者は働く喜び・誇り、生活のゆとりを見失っています。メーデーの原点は「8 時間労働」を確立したことです。今こそ原点に立ち返り、8 時間労働でまともに生活できる社会を実現するために行動するときです。

さらに、貧困と格差の拡大も深刻な状況にあります。アベノミクスによる円安・株高の影響は大企業や投資家などの一部富裕層にしか恩恵をもたらしませんでした。大企業の内部留保は 285 兆円にまで膨れ上がっています。しかし、労働者の 4 人に 1 人は非正規雇用で、1119 万人が年収 200 万円以下の労働者とされています。一方、富裕層は 2 年間で 24.3% 増え、101 万世帯となり資産総額は 241 兆円と国家予算の 2.5 倍に膨れ上がっています。

今最も必要なことは消費税増税の中止、内部留保を社会に還元させること。そして、防衛費などの不要不急予算は削減し社会保障を充実することです。働くものの団結と連帯で労働法制の大改悪を跳ね返し、大幅賃上げとまともな雇用の実現を達成しましょう。

働く者の団結万歳！世界の労働者万歳！第 86 回岡山県中央メーデー万歳！

2015 年 5 月 1 日

第 86 回岡山県中央メーデー実行委員会